八王子市低炭素都市づくり計画の概要

●土地利用と交通、みどり、エネルギーなど様々な施策を総合的に取り組み、集約型の持続可能な都市構造『拠点・沿道ネットワーク型都市構造』を実現する手段として都市の低炭素化を促進する。
●市民や民間事業者と一体となった取り組みにより、みどりや公共交通などの既存のストックを有効活用しながら、都市全体で効率的なエネルギー利用を図り、人口減少・超高齢社会における快適な市民生活と持続可能な都市経営の両立を目指す。

■計画の目標

CO_2削減目標量は、「八王子市地球温暖化対策地域推進計画」で定めた目標値を踏襲することとし、都市計画部門として目標達成に貢献していく。

目標年次	目標値
平成36（2024）年度	24%削減
平成46（2034）年度	42%削減

■計画区域と計画期間

計画区域	市街化区域全域
集約地域	都市拠点 （中心拠点、地域拠点：6地区、生活拠点：5地区、産業拠点：3地区）
重点集約地域	八王子駅地区・西八王子駅地区（中心拠点）、多摩ＮＴ鑓水地区（生活拠点）、八王子西IC川口地区（産業拠点）、八王子IC地区（地域拠点、産業拠点）
計画期間	平成28～37年度

■基本方針と導入施策

都市構造分野

◆集約型都市構造への転換
▼市街地更新による都市機能の強化
▼集約都市開発事業の活用
▼身近な生活圏の形成

◆自動車交通需要の調整
▼駐車場整備地区の地域ルール
▼サイクル・アンド・バスライドの推進
▼コミュニティサイクルの導入

◆公共交通の利用促進
▼バスネットワークの再編
▼拠点施設における
バス案内の充実
▼バス路線マップの導入
▼バス停機能の充実
▼バスの速達性・定時制の確保

◆道路整備
▼JR八王子駅北口周辺道路の整備
▼マルベリーブリッジの延伸及び、JR八王子駅北口駅前広場改善
▼旭町・明神町地区周辺の交通環境の整備推進

エネルギー分野

◆エネルギー負荷の削減
▼建築物の環境性能向上による
市街地更新
▼低炭素建築物認定制度の活用

◆エネルギー利用効率の向上
▼地域冷暖房区域（旭町地区）の拡大
▼八王子西IC川口地区の
環境配慮型物流拠点の形成

◆再生可能エネルギーの活用

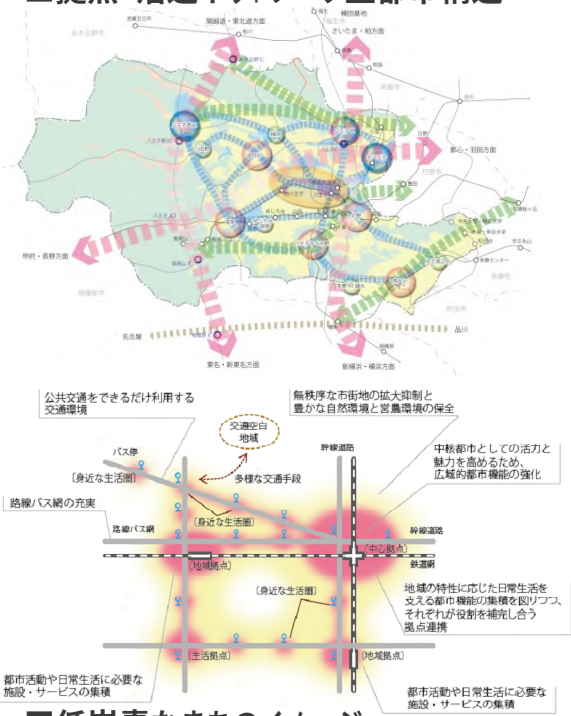
◆未利用エネルギーの活用

みどり分野

◆公園・緑地の整備と都市緑化の推進
▼公園・緑地の整備
▼市街地の更新に伴う公開空地等
を活用したみどりの創出

◆みどりの管理・育成
▼市街化区域のみどりの保全
▼市街化調整区域のみどりの保全

■拠点・沿道ネットワーク型都市構造



■低炭素なまちのイメージ